

<総会報告>

特定認定非営利活動法人 鎌倉広町の森市民の会の 2024 年度総会が次のように終了致しましたのでご報告いたします。

- ・日 時：2024年5月26日(日) 14:00～15:00
- ・場 所：腰越行政センター多目的室
- ・参加者：正会員 140名中、出席者 27名、委任状提出者 66名、計 93名の出席により過半数の出席が確認され総会は成立しました
- ・議 案：1号議案：2023年度事業報告
2号議案：2023年度活動計算書と監査報告
3号議案：2024年度事業計画
4号議案：2024年度活動予算
5号議案：役員選任



以上の議案が満場一致で承認されました。

<決算予算概略>

(単位：円)

	2023年度決算	2024年度予算	増 減
経常収益(売上)	17,144,615	31,600,000	14,455,385
経常費用(コスト)	17,202,685	31,462,669	14,259,984
収 支	▲58,070	137,331	195,401

詳細は市民の会ホームページ
を参照願います



サポートよろしくお願ひします

広町緑地では、田んぼや畑、草刈りや生き物観察、イベント補助など、他にもたくさんの「手」を必要としています。

あなたの空いた時間を広町で活かしてみませんか。

<ボランティア説明会開催中>

毎月第二日曜
7月7日、8月11日、9月8日
時間：13～14時
場所：管理棟学習室

<市民の会のサポートをお願いします>

ボランティアをすること、会員になること、寄付をすること、みなさまのサポートで市民の会は支えられています。

<広町緑地管理事務所からの風>



◎ 事務所の新しいスタッフを紹介します! ◎

この4月より管理棟に新たなスタッフを迎えています。左から岡田さん、相馬さん、中村さん、野崎さんの4人です。それぞれに担当を持ちながら来園者のサービス向上に努めてまいります。みなさまに約束している「管理棟のビジターセンター化」(中面左参照)もどんどん進めてまいりますのでよろしくお願ひいたします。

<意見をお聞かせ下さい>

広町緑地、そしてこの広報紙への感想、ご意見、質問などいつでも歓迎です。電話でもメールでも窓口でも、なんでも聞かせていただけると嬉しいです◎



メール：info@kamakurahiromachi.org

電話：0467-32-5112

鎌倉広町の森市民の会ホームページ：
https://kamakurahiromachi.org

Facebook：鎌倉広町緑地 @kamakurahiromachi

Twitter：鎌倉広町緑地 @hiromachi22



吹き抜ける 新しい風

世代を超えて渡されていくバトン

認定 NPO 法人鎌倉広町の森市民の会単独で広町緑地の維持管理が始まった今年度。市民の会は理事そして理事長他の役員の改選がありました。

その新たな体制で次のページに再掲した「みなさまとの約束」を果たしていくことになります。



平岩前々理事長と西田前理事長と滝沢新理事長

人と自然が織りなす森

広町は元々里山だったという「原風景」が大切にされています。自然のままでもなく、人のためだけの公園とも違う、人が手を入れながら、人にも生き物たち、植物たちにも無理のない環境を創っていくことが使命です。

自然との共存は言うほど簡単なことではありません。そもそも人も自然の一部。たくましくも大きな森の前には服従しかないのかもしれない。

多くの協力の上に

そんな森の前に、ひとりの人、ひとつの団体が出来ることは小さいです。それでも多くの人たちと世代を超えて協力して知恵を出し合いながら広町らしい環境を目指します。

今後ともみなさまのお力添えをなにとぞよろしくお願ひいたします。

広町緑地指定管理者
認定 NPO 法人 鎌倉広町の森市民の会の広報紙です

第66号 新しい体制が整いつつあります☆ 広町からの風 HIROMACHI karano KAZE



麦畑に網がかかりました



もっすぐぐタマアジサイの季節

ツボミが玉のように丸いタマアジサイ。普通のアジサイより遅く7～9月に小竹ヶ谷で見ることができます。

体制が変わりました

理事・監事の入替わりをお知らせします

新理事 広町の好きなところを聞きました！



粕谷 樋口 大田

粕谷 史朗
田んぼです！
自然の再生が体験出来るからです

樋口 真子
奥竹ヶ谷（木道の奥）です！

大田 真人
豊かな自然と
そこに関わる人々です！

新役員

理事長 滝沢亮
副理事長 平岩由夫
甘粕さつき

常任理事 望月高明
渡邊敦

新監事

佐屋利明
山田正夫

退任理事・監事

宇都宮雅敬
岡田涼子
黒川弘（監事）
詫摩せつ子
外崎寿昌（監事）
※氏名アイウエオ順

今回退任を迎えた黒川さん、詫摩さんは約50年前の広町緑地の保全運動、そして20年前から今に続く市民主体の維持管理にも関わって来た方々。みなさんの行動がなければ今の広町はありません。長い間本当にありがとうございました。



広町緑地ボランティア活動紹介

広町緑地では里山復元活動として、畑の会、田んぼの会、森の会、自然観察の会、散策路の会が、そして、子供向け体験支援事業として、かまくら緑の探偵団が市民の会と連携してボランティアで活動しています。ここではトピックスのある会からの話題をお伝えしていきます。

森の会 植樹祭 自分で植えた木の成長を見守る楽しみ

晴天の5月18日（土）たくさんのご家族に参加していただき、森の会の主催で植樹祭が開催されました。場所は数年前に広町の海側になる七里ヶ浜浄化センター入口の近くに「こもれび溢れる森の創出」を描いて開いた広場に、市民の会の環境保全委員会という場で検討を重ねて選定した、ヤマザクラ、イロハモミジなどを植えました。

森に木を植えるとその成長を見守る楽しみが生まれます。まして自分が小さい頃に植えた木が大きく成長した姿と、大人になった自分が出会い直すなんて本当に夢のあることです。

ぜひ一緒に木々の成長を見守ってください。そして来年の植樹祭へのご参加をお待ちしております。



2029年度までの5年間で実現していく約束を再掲します！

1 今回提案した指定管理者の基本理念は、
鎌倉広町緑地の保全・整備を通じ、
より良い「都市林と地域」を創るです。

※都市林とは「主として動植物の生息地又は生育地である樹林地等の保護を目的とする都市公園」のこと

2 提案書のキーワードとしては、
従来からの 都市部にある里山 に、
森づくり、人づくり、仕組みづくり
を加えています。

3 ①、②を踏まえて、
都市林としての自然再生・保護 目指します。
ただし「再生・保護」だけにとらわれずに「人の営み」につなげて
広町の自然と 私たち人間が 共に育って
いく 具体的な仕組みを再構築 します。
「 commons = 皆んなのもの」としての「広町緑地」の再確認をします。

5 すぐ出来る提案として、
・利用者懇話会のセグメント別開催
（自治会、教育機関、利用団体等）
・管理棟内学習室の来場者への開放
→ ビジターセンター化

4 具体的な取り組みとして、
・「鎌倉広町の森づくりガイドライン」の作成
・「鎌倉広町自然再生協議会」設立の検討
・（仮称）アドバイザリーボード（専門家集団）
の設置運営 等を提案しています。

※鎌倉広町自然再生協議会については下に呼びかけあり

6 最も必要な日々の地道な努力として、
・広報のレベルアップ
・接客を含めたスタッフの
レベルアップ

※ 春号に掲載したものを再掲しています

募集 Road to 鎌倉広町自然再生協議会 勉強会から始めます！

2024年度からの提案書に盛り込んだ「鎌倉広町自然再生協議会」の設立検討を始めようと思います。この協議会は、自然再生推進法に基づいて、元々あった自然の形を回復して、豊かな命あふれる場を再生することを目的に、関係機関が連携して活動する場とされています。

何も無いゼロの状態から、どのように立ち上げるか、広町の維持管理とはどう関係、連携していくか？というところから勉強、検討していく場です。興味のある方なら誰でもぜひメールをください。

メールはこちらに → study@kamakurahhiromachi.org



環境省の自然再生に関するページ →



畑の会 豆腐づくり教室 開催しました



5月18日（土）の午後、近くの腰越学習センターで畑の会主催の「豆腐づくり教室」を開催しました。講師は当会会員の岡田さんで、応募者数を10組としましたが、親子組みや一家4人のご参加もあり、参加者総数は20数名の大賑わいになりました。豆腐は身近な食べ物ですが、今ではどのように作られるかを知らない人も多く、実際に自分で作って味わい、発見と喜びを体験した一時でした。

畑の会世話人 森田邦彦

自然観察の会 定例活動とイベント

自然観察の会では毎月第2日曜日の午後から、広町緑地の動植物のための手入れや保護活動を行っています。

<自然観察の会の定例活動>
7/21 子供向けの水辺の生き物観察会の開催します。
8/18 水生生物調査を行います。
9/15 ハングショウ生息地の草刈りを行います。

また、定期的に一般の方に観察会も開催しています。

<自然観察の会主催イベント>
7/21 水辺の生き物観察会（子供対象）
8/24 チョウの観察会
9/21 秋の植物観察なども行っています。

※参加歓迎です！詳細は管理事務所までお問い合わせください

かまくら緑の探偵団 団員募集中！
探偵団のホームページはこちら

子供たち集まれ！
広町で一緒にあそぼうよ！

その他のイベントはこちら

かまくら緑の探偵団は広町緑地を主なフィールドとし、観察会や田畑での耕作体験などを通じて、子どもたちに緑の大切さや楽しさを体感してもらうことを目的に活動している団体です！

<春はこんなことをしたよ/>

- 3/24 サトイモ植えとカナムグラ抜き取り
- 4/21 広町ハイキング
- 5/3 蝶の観察会（高学年向け）
- 5/18 植樹祭

<夏は探偵団独自企画もあるよ/>

右の予定表の「子供向け」のものは探偵団と市民の会の合同イベントです。これとは別に不定期で探偵団だけのイベントも開催されています。

- 5月3日 高学年向け蝶の観察会（開催済み）
- 8月24日 夏休みお楽しみ企画
- 2月24日 春のお楽しみ企画

去年は広町でカレーを作ったり竹馬で遊んだりしました。

保護者の方が、かまくら緑探偵団を運営する「認定NPO法人鎌倉広町の森市民の会」の会員になると、家族で参加できます。年会費は1,000円。活動は月1回程度で毎回の参加費は無料です。申込み、問い合わせは、メール：y-kosaka@f7.dion.ne.jp 電話：0467-32-0229 小坂まで

2024年7月～9月 広町緑地イベント予定

詳細は管理事務所にお問い合わせください。

- 7月**
 - ◎水辺の生き物観察会（子供向け）
7月21日（日）9時30分～11時30分頃
 - ◎夏の広町で野草クッキング
7月27日（土）10～13時頃 参加費・定員あり、要予約
 - 8月**
 - ◎夜の昆虫観察会（子供向け）
8月3日（土）18～20時頃 定員あり・要予約
 - ◎夏のチョウの観察会
8月24日（土）10～12時頃
 - ◎藍染教室
8月25日（日）13～15時頃 参加費・定員あり、要予約
 - 9月**
 - ◎広町で野草クッキング - 昆虫食ビギナーズ -
9月15日（日）10～13時頃 参加費・定員あり、要予約
 - ◎かかしづくり（子供向け）
9月16日（月・祝）9時15分～11時30分頃 定員あり・要予約
 - ◎秋の植物観察会
9月21日（土）13時30分～15時30分頃 参加費・定員あり、要予約
- ※上の予定は変更されることがありますことをご了承ください。